

令和5年度長野県市長会各市負担金について（案）

1 経過

各市負担金総額については、平成9年度から平成26年度までの18年間は20,586千円の据置きできたが、（公財）長野県市町村振興協会からの運営費の助成や事務局内の経費節減等により繰越金が相当額になったことから、平成27年度から当初3年間の予定で、20,586千円から19,914千円（3.3%減）に減額をし、3年経過後については、その都度再検討を行い、令和元年度までの5年間同額としてきた。

令和2年度については、令和元年東日本台風により各市に甚大な被害が発生したこと等を鑑み、今後も一層の経費節減に努め、令和2年度から令和4年度までの3年間で19,914千円から更に19,500千円（2.1%減）に減額することとし、令和5年度以降については再検討を行うこととした。

2 令和5年度について

(1) 基本的考え方

- ・ コロナ禍の影響を受け、令和2年度以降、全国市長会や北信越市長会の開催がオンラインや書面による開催に変更されるなど、多大な影響を受けてきたところであり、このため財政的な支出面では「繰越金」が以前に比し増加してきている。
- ・ 第8波とも言える感染の拡大が続く中ではあるものの、北信越市長会総会が現地で開催されるなど、通常の運営に戻りつつある。
- ・ 以上を踏まえ、令和5年度については、減額後の19,500千円を継続し、コロナ禍の影響を注視しつつ、令和6年度以降に向けて再検討することとしたい。

(2) 各市の負担金額

別紙（案）のとおり

令和5年度長野県市長会各市負担金(案)

市名	均等割 1/3 (千円)	人口割 2/3 (千円)	人口	計 (千円)	R4年度 負担金額 (千円)	比較 (千円)
			令和4年10月1日現在 (人)			
長野市	342	2,946	367,902	3,288	3,277	11
松本市	342	1,917	239,460	2,259	2,257	2
上田市	342	1,218	152,188	1,560	1,560	0
岡谷市	342	373	46,630	715	719	△4
飯田市	342	768	95,934	1,110	1,111	△1
諏訪市	342	384	47,983	726	727	△1
須坂市	342	393	49,068	735	737	△2
小諸市	342	326	40,683	668	671	△3
伊那市	342	521	65,040	863	866	△3
駒ヶ根市	342	254	31,783	596	596	0
中野市	342	331	41,369	673	675	△2
大町市	342	202	25,277	544	547	△3
飯山市	342	152	18,939	494	495	△1
茅野市	342	447	55,789	789	782	7
塩尻市	342	534	66,678	876	871	5
佐久市	342	783	97,844	1,125	1,129	△4
千曲市	342	466	58,209	808	812	△4
東御市	342	238	29,674	580	574	6
安曇野市	342	749	93,542	1,091	1,094	△3
計	6,498	13,002	1,623,992	19,500	19,500	0

※ 人口は長野県発表の毎月人口異動調査に基づく推計結果による。